

達成状況評価書(平成26年度)

部局名:低温センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 該当なし。</p> <p>【特記事項】 該当なし。</p> <p>【留意事項】 該当なし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、予算要求を行ってきた豊中分室のヘリウム液化装置更新について、国立大学改革基盤強化促進費での設備更新が認められ、設備マスタープランで計画されていた計画が達成されたほか、平成26年3月末日で退職の技術専門員1名について、非常勤職員(特例嘱託技術職員)として引き続き雇用するなど、継続的な業務実施に適切に取り組んでいる。また、容器の転倒防止のためのヘリウム液化室の扉の段差解消、低温センター実験棟の廊下入り口の段差及びスロープを改善など、事故防止のための環境整備にも、継続して適切に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、豊中分室のヘリウム液化装置更新が決定するなど、積極的に取り組んでいる。さらに、職員退職後の対応について適切に取り組み、継続的な業務実施に適切に対応している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>